

令和2年度自己評価への取り組み

令和3年3月
学校法人 専念寺学園 小松保育園

1. 園の教育目標

- ①明るく ②心ゆたかに ③たくましく

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ◎こどもの理解に基づく保育の計画や振り返り
- ◎職員相互の対話を通じた学び合い
- ◎保護者への発信
- ◎目指す方向性の明確化と保育の改善、充実に向けた検討

【3】の評価結果の表示方法
 A 十分達成されている
 B 達成されている
 C 取り組まれているが、成果が十分でない
 D 取り組みが不十分である

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果					理由
	A	B	C	D	計	
◎こどもの理解に基づく保育の計画や実践の振り返りが出来たか ・日々や週の振り返り ・月、期、年単位の振り返り ・季節や発達に応じた環境作り ・園の環境を生かした取り組みを積極的、計画的に行う(運動遊びなど…)	0	5	1	0	6	・月案や週案を立案する時にクラス間で振り返りを行い、取り組む事をしてきたが、季節ごとの環境作りまではできていないクラスもあった。 ・深い話をする時間が取れなかったため、計画的に行うようにしていきたい。
◎職員相互の対話を通じた学び合いが出来たか ・子どもの姿や興味関心に気がつき共通理解を持つ ・各クラス間での問題提起 ・わらべうたの学び合いと実践	0	3	2	1	6	・クラス毎での対話はできていたが、他のクラスとの間での問題定義や問題解決は積極的に行えていなかった。 ・子どもの見取りという点において、個人のスキルがまだまだであると思うので、気付きについて話し合ったり意見を交換していく中で育っていききたいと思う。 ・わらべうたの学び合いが出来ていなかった。
◎保護者への発信 ・保護者との対話、情報の共有 ・HPやピックアップ☆の取り組み ・動画配信	2	3	1	0	6	・HPやピックアップ、動画配信は積極的に取り組めた。 ・保護者対応において適切な対応でない事もあったように思う。発信する時の言葉を考える必要があった。 ・ピックアップについては専門性に捉われすぎた感じも否めなかった。
◎目指す方向性の明確化と保育の改善、充実に向けての検討は出来ているか ・保育園全体の保育の内容に関する認識 ・大切にしたい事の共通理解など	0	3	2	1	6	・一人一人の役割が十分に発揮できていなかった。今後話し合いや共通理解を深めながら進めていきたい。 ・大切にしたい事の話し合いは持てたが、園全体として浸透しているとは言えない。 ・各年齢の大まかな流れの共通理解などまだ不十分で確立していない。

4. 今後取り組むべき課題

課題	考えられる具体的な取り組み
絵本の読み聞かせ	・絵本カリキュラムを作成しては…？
わらべうたの学び合い	・会議の時に1つずつ発表し覚える機会を作る。
日々や週の振り返りをする	・今年度に引き続き話し合いの時間を充分にとって続けていく。
運動あそび(身体作り)	・中野先生のアドバイスを元に各学年で取り組んでいく。
コロナ禍でのクラスの交流や行事	
子ども理解に向けてのスキルアップ	・ビデオカンファレンスなどを通して気付きや理解を深める取り組み。
玩具の整理と定期的な環境の見直し	・月齢や発達に応じた環境作りがスムーズに行えるように玩具を整理する。